

‘七変化’とも呼ばれます。

< 植物名 >

ランタナ

白

水やり

用土の表面が乾いたら適度な水やりを。水の与え過ぎに注意する。

置き場所

3～11月は戸外の、12～2月は室内の日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

多肥にならないように注意し、薄い液肥を月に1回与える程度で十分。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

霜に弱く、庭木の場合は霜除けをする。冬越しには5℃以上必要。

使い方 鉢植え、花壇、庭植え

学名 Lantana

英名 lantana

属名 ランタナ

科名 クマツツラ

性状(分類) 常緑亜低木、低木

原産地 熱帯アメリカ

花の色 白

開花期 夏～秋

購入時期

草丈 30～100cm

ID 808

季節 夏 秋

JFコード 38871



冬越しと置き場所

熱帯原産なので、日光と高温を好む。日照不足は徒長気味となり、花つきも悪くなる。冬越しには5℃以上必要。3～11月は戸外の、12～2月は室内の日当たりの良い場所に置く。霜に弱く、庭木の場合は霜除けが必要。

その他の解説

多肥にならないように注意し、薄い液肥を月に1回与える程度で十分。花が終わった枝は、付け根から葉を2枚残して切り詰めると、花が長期間咲き続ける。

特徴1

次第に変化する花色がおもしろい。用土の表面が乾いたら適度な水やりを。水の与え過ぎに注意する。

特徴2

ランタナ属は熱帯アメリカ原産の低木で、約150種ほどあるといわれている。花は枝先に多数集って咲き(直径3cm内外の散形花序)、一般的には始めは黄色～オレンジ色で次第に赤色に変わるので、和名を‘七変化’と言う。枝には多数の刺があり、果実は黒い。強力な薬効があるとされ、スペインから新大陸へ移住した人々は煎じ薬や風呂に使用したと言われている。